MAKIBA TSUSHIN

愛知老人コミュニティーセンター　ニュース

まきば通信

第12号

日本基督教団
愛知老人コミュニティーセンター
〒470-0111　日進市米野木町南山987-88
TEL. 0561-74-5548
FAX. 0561-74-5561
ホームページ　http://www.mb.ccnw.ne.jp/makiba
E-mail　makiba@mb.ccnw.ne.jp
発行日　2008年2月15日
発行人　鈴木　卓也
イラスト　大島 富久子 他

「人生プラス志向で」

元中部教区愛知老人コミュニティーセンター委員長
隠退教師　小崎 弘雄

主はわが牧者なり
主はわたしを青草の原に休ませ
憩いの水のほとりに伴い
魂を生き返らせてくださる。
（聖書　詩編23編）

愛知老人コミュニティーセンター　シルバーホーム「まきば」が、開設から12年目を迎え、主の栄光を讃美いたします。30余年前教会々員の方々より、伝道牧会に生涯奉仕した教師隠退後の生活に関して協議がなされ、様々な提案が話されたが実現にいたらず祈祷集会になることが度々であった。愛知兄弟社の尾関誠一兄よりホーム建設地の提供申し出があり、教会福祉事業として老人同士が助け合う共同性を考慮し、法人問題・運営・建築と次々壁にぶつかりながらも見える型が整えられ感謝でした。

皆様は"まきば""牧場"から何を連想されますか？聖書では"まきば"を背景とするイスラエルの民（神は支配する）に牧畜生活が多く、羊と牧者の親しい関係の例えがあり"まきば"は主（全能なる神）に愛され、羊は愛に包まれた大切な存在として記されています。

"まきば"は神の支配する処、神の恵み平安が豊かに備えられた処、小さい一人が大切に捉えられている処です。"まきば"が慰めであり、癒しであり、希望であり、喜びであり、人生の再生・プラス思考を与えられる処であります。

「思い煩いは、何もかも神にお任せしなさい。神が、あなたがたのことを心にかけていてくださるからです。」（聖書　ペテロの手紙Ⅰ　5:7）

愛知老人コミュニティーセンター本部室紹介

新館へ移った介護室の跡を改装して、昨年1月に「宗教法人日本基督教団愛知老人コミュニティーセンター本部室」を開設しました。それまで10年以上「愛知老人コミュニティーセンター」は、組織としてはあってもスペースの無い状態で運営して来ましたが、理事長の机も置いて、理事の皆様にも気軽にお越しいただけるようになり感謝です。

開設以来、常任理事会、センター推進委員会など少人数の会議を行う他、毎朝の職員礼拝にも使用しています。また、教団関係の諸集会などにも利用していただけると幸いです。

▲ 朝の職員礼拝

介護相談室

愛知老人コミュニティーセンターでは、有料老人ホーム経営の他、本部室を拠点にして諸教会からの介護相談にも応じています。

これまでにあった相談で多いものは、

①介護保険の上手な利用法

②認知症への日常の対応法

③入院先から退院を迫られている場合の退院後の対処法

④予算と状態に合った適切な施設選びのポイント

その他にも、「他施設で起きたトラブルについて円満な解決方法を知りたい」という問い合わせなど、様々な相談がありました。身近なことから困ったことまで、介護に関することなら何でもご相談ください。匿名でもかまいません。

愛知老人コミュニティーセンター　館長　鈴木(0561-74-5548)までお電話ください。もちろん無料です。

「まきば」を訪ねて

日本基督教団 広路教会員 柳沼 利信

教会堂の建設にともない日曜礼拝の場所として近くの「南山幼稚園」の講堂を拝借できたことは幸いであった。秋方になると幼稚園も日曜日には運動会やこの季節特有の催しものが計画され、日曜礼拝も2度ほど他の場所をお借りしないといけないということになった。これも幸いなことながら、シルバーホーム「まきば」に会場を拝借することができた。

牧師から手渡された「まきば」への地図を見ながら、愛知国際病院の前なので簡単に車で行くことができると考えていた。勿論、愛知国際病院付近までは道路標識を目安に行くことができたが、肝心の近くになるとかえってどの道が正確なのか、どの建物が「まきば」なのか不安になる。これはと思いながら見やると、顔染みの顔を駐車場近くに見つけ、ようやくここが「まきば」だということが判った。

円形をした建物の大きな扉を二つか三つ開けて、ガラス張りの陽の光がよく射す広間に至り、左手の廊下側に「多目的ルーム」と標識の出ている部屋を見つけた。中は？とおそるおそる見ると、三つの部屋が一体に開かれて、突き当たりの壁に木製の十字架が掛けてあるのが目に入った。多目的ルームとあ

ったが、必要があれば礼拝室と一体にして広く使用できる部屋であることに気が付いた。

ここで聖日礼拝を行うのは初めてらしいというので、いささか恐縮した。初めて使用するという聖餐グラス、これは金ぴかであった。

教会関係の方々が「まきば」に住まわれていることを、車椅子に乗られた方々が集まって来たことで改めて実感した。ここで礼拝を持てることが嬉しいかのように見えた。

二回目の礼拝は特に天気に恵まれ、「まきば」の玄関先に咲いているコスモスの風に揺れる様が大変気持ちよく思われた。晴れた空を高く飛行機がよぎった。会堂建設ということがなければ、このように他の建物を見るという経験もなかったであろう。何か、妙に不思議な感じがした。これも生かされてあるということであろうか。感謝である。

今回は「まきばの四季」と題して、入居者の皆様に詠んでいただきました。

〈俳句〉

山茶花の　紅あざやかに　霜白し　　後藤　正子

ひんがしへ　高く飛び立つ　初鶏　　井上　和子

おのが影　道づれにして　秋の暮　　木村　泉

〈短歌〉

ゆっくりと「まきば」の朝湯たのしめり
米寿なる躬の　倖せ満ち充つ　　森　親一

日々仰ぐ　大十字架の　錆悲し
四十七年　風雨に耐えて　　中村　婦佐

神護寺の　千の石段　踏み行けば
傘に紅葉の　音もなく散る　　森島　利定

まきばトピックス 韓国青年讃美宣教団『オンギジャンイ』来演

韓国青年讃美宣教グループ「オンギジャンイ」のメンバー10名が、11月22日(木)シルバーホーム「まきば」礼拝室で40分にわたって素晴らしい賛美の歌声を聞かせてくださいました。

オンギジャンイ讃美宣教団は、賛美を通して主を知らせ、主のもとに導かせていただこうという願いを持って集まった青年達によって1987年、祈りの内に結成されました。これまでにも韓国国内はもちろん世界各地で活動し、韓国大統領朝餐祈祷会でも賛美した実績を持つ韓国では名の通ったグループです。

一行は20日に来日したばかりで、今回は東海ツアーとして各地を公演して廻るスケジュールの最初に立寄ってくださいました。当日は、日進市内の幼稚園で午前中賛美、午後「まきば」での賛美を終えると入居者の皆様としばし懇談して友好を深め、夜は市内の福音派教会で賛美集会を開くという忙しいスケジュールでした。各地で宣教の業を担った後、12月3日に帰国しました。

オンギジャンイの歌声をとおしてイエスキリストの愛と癒しと慰めを共有する一時となりました。

感謝

まきばトピックス 愛知東・西地区合同教師会を「まきば」新館礼拝室で行いました。

愛知西地区会長　田口 博之

愛知県内には49の日本基督教団の教会・伝道所がありますが、東と西の二地区に分かれています。東西両地区の教師が交わりを持てるのは、年に一度の合同教師会しかありません。その合同教師会を、去る7月9日「まきば」新館礼拝室で行うことができました。出席者は、ゲストを含めて38名。様々なご配慮をいただき、心地よく会を進めることができました。

私自身、何年か振りの「まきば」訪問でしたが、狭苦しいという以前の印象とは異なり、木の温もりも優しい、明るく開放感のある施設に変わっていました。かつて介護棟建設を巡って、少なからず意見の擦れ違いがあったことを知る者として、主の導きを賛美せずにおれませんでした。

「まきば」には、教団センターからの自立という課題が与えられているとも聞きます。今後どのような方向が示されるにせよ、いかなる妨げもなく礼拝を守ることのできる施設として歩めますよう、主の恵みと導きをお祈りしています。

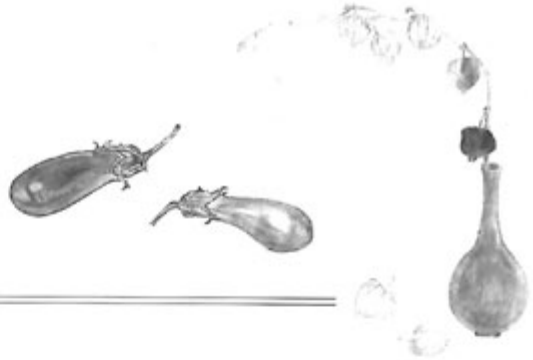
まきばトピックス 週刊ダイヤモンド紙上で高い評価をいただきました。

理事　森岡 廣實

2007年11月10日発売のビジネス雑誌「週刊ダイヤモンド」誌での特集「決定版・介護全比較・有料老人ホームランキング1001施設」において、シルバーホーム「まきば」が、「愛知県・自立混合型有料老人ホームの部」で第一位にランクされました。

有料老人ホームには多様なニーズがあり、一律に比較して評価することには異論もあるようです。しかし、ある一つの見方からすれば愛知県で一番良いホームであるということには間違いの無いところであり、関係する者として素直に喜んでいます。今回の評価基準の方法を読むと、入居率・介護体制・職員の資格・退職率などが基になっています。大雑把に言ってしまえば「介護の評判の良いホーム」という評価ではないでしょうか。その意味でも、私たちが望んできたものが実現し、またそれが認められたこととして、職員の皆様の努力に感謝します。

また、全国の介護保険事業者は、情報公表制度によって「基本情報」「調査情報」がインターネット上で公開されているのをご存じでしょうか。「愛知県介護サービス情報公表センター」のホームページを開いてみてください。「介護サービス情報の検索」をクリック、「介護サービス」の内「特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム）」から「シルバーホームまきば」を探して「詳細情報」を、さらに「調査情報項目」を検索してご覧ください。こちらも高い評価を得ていることがご理解いただけると思います。



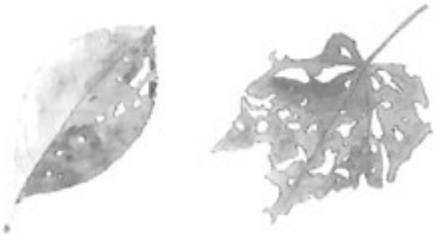
施設長の「まきば」報告

館長・施設長　鈴木 卓也

一昨年9月に待望の新館が完成しました。昨年1月には本館改修が終わり、これまで10年間で不便に感じていたものが、設備的にはほとんど解消しました。この一年間で、新しい施設も使いこなせるようになって来て、「本当に良い施設になったなァ」と感謝の毎日です。

経営面でも運営面でも評価が安定してきたことは嬉しいことです。この一年、多くの教会の皆様がお越しくださいましたし、日進市の職員や民生委員の皆様が大挙して見学に来てくださいました。地域でも期待される存在になりつつあることを感じます。11月には「週刊ダイヤモンド」で大きな評価をいただきましたし、朝日新聞社発行の雑誌「ＡＥＲＡ」の「特集・選ぶ介護」でも良い評価をいただきました。

設立から様々な議論があって、これまで紆余曲折の中を通って来ましたが、最終的にどなたにも「「まきば」があってよかった」と言われる施設に育って行きたいと願っています。これからも小さい者達の働きのためにお祈りください。



入居予約申込 受付中

見学や体験入居もできます（要予約）

日本基督教団　愛知老人コミュニティーセンター
silver home
まきば

シルバーホーム「まきば」と共に祈りの生活を……
広い牧場を臨み、近くに愛知池があり、
緑豊かな自然に包まれて暮らす…
真向かいに病院があり、牧場をはさんで
教会もあります。

キリスト教プログラム　「聖書の学び」「讃美の集い」などの定例集会が毎週施設内であり、自由に参加できます。

主日礼拝出席者のために、日本基督教団南山教会からバスが迎えに来ます。その他、南山教会の「聖書研究祈祷会」、真向かいにある愛知国際病院の「聖書集会」にも自由に出席することができます。

交通機関　名鉄豊田線（名古屋市営地下鉄鶴舞線より直通乗り入れ）黒笹駅から900m
東名高速道路・三好ICから3.4Km 日進市公共巡回バス・南山エビック南から200m

提携医療機関　医療法人財団愛泉会愛知国際病院（内科、外科、整形外科、皮膚科、リハビリテーション科、神経内科、胃腸科、肛門科、循環器科、リウマチ科）、武田歯科医院、たかはし眼科

類型及び表示事項　施設の類型／介護付有料老人ホーム（一部住宅型）　居室の権利形態／利用権方式
介護保険／愛知県指定特定施設入居者生活介護・介護予防特定施設入居者生活介護
入居時の要件／60才以上で入居時自立及び要支援の方
介護居室区分／個室及び二人部屋　介護にかかわる職員体制／2:1以上

入居一時金　1人部屋／1500万円（22.05m²）
2人部屋／2200万円（32.76m²）　返還金制度あり

お問い合わせ先
(宗)日本基督教団 愛知老人コミュニティーセンター　シルバーホーム「まきば」
〒470-0111　愛知県日進市米野木町南山987-88
TEL.0561-74-5548　FAX.0561-74-5561　http://www.mb.ccnw.ne.jp/makiba

編集後記

2002年に創刊した「まきば通信」も、第12号を迎えました。第10号は「まきば新館竣工の特別号」、第11号は「10周年記念号」でした。「まきば」の準備段階から関わらせていただいてきた者にとって、本当に「アメイジング　グレイス：驚くばかりの恵みなりき」です。

社会の法整備に伴う様々な紆余曲折に対応しつつ、ここまで育てられてきた「シルバーホームまきば」。今回、12号の編集を試みていて示されたことは、「センター推進委員会」としての働きについてでした。これからは、この「まきば通信」の編集の他、委員会としての働きをさらに充実させていくべきことでした。

この働きが「キリストの心を心とする」働きとなり、地の塩・世の光としての働きになるよう、諸教会、諸兄姉が祈りを合わせてくださることを願ってやみません。

（久美江）